

臨床研修センターだより



Vol.46 2017.12.28

●平成 30 年度オリエンテーション打ち合わせ

12月14日、平成30年度採用者オリエンテーションについて第1回目の打ち合わせを行いました。今年度の反省も踏まえながら、2年次の先生から1年次の先生へ引継ぎされました。診療科のローテーションが始まる前にオリエンテーションで学べて良かったという項目もあれば、段取りの詰めが甘く見直しが必要な事もあり、それぞれ教える側と受ける側の意見をもとに何をするか考え、スケジュールを組み立てます。日々の業務で忙しい合間を縫って準備するため大変だと思いますが、1年次代表の6名を中心に、協力し合って素晴らしいオリエンテーションになる事を期待しています。



★去年の体験を活かして、充実した内容にします。(乾)★自分たちがしてもらったように、後輩のためになるようなオリエンテーションになるように頑張ります。(上田)★後輩たちが働くにあたって役に立つことを少しでも多く教えたいです。一生懸命準備します。(嶋田)★新1年目の人達が少しでも早く救急外来や病棟業務に馴染むことを目標にオリエンテーションを構成できたらと思います。(長尾)★研修を始める際に、4月のオリエンテーションがとても役立って助かりました。2年目の先輩にいただいた事と、1つ下の学年にもつなげられる様に頑張ります。(西浦)★楽しく学びの多い1週間になるよう、協力し合って頑張ります。(平井(聡))



●医学生向け冬の病院見学プログラム

12月25日~26日の2日間、病院見学プログラムを開催しました。大学がまだ休みでないためか去年は2回の開催で計6名しか参加者がいなかったのですが、今回は1回の開催で8名の学生さんが参加されました。夏の見学プログラムで、初期研修医同行の時間を60分にしたところ、「時間が短い」「もっと研修医の先生の話が聞きたい」という意見があり90分に延長しました。初期研修医同行を担当してくれた研修医も院内案内や学生からの質問に熱心に対応し、学生からも『研修医の先生からいろいろな話が聞けた』『自分が研修医になった時のイメージが出来た』など好評でした。



次回開催3月予定。お申込みお待ちしております。



●産婦人科・小児科研修

現在の当院の研修プログラムでは、産婦人科と小児科は2年次にローテートします。それぞれ0.5ヶ月以上研修を受けることが必須となっております。12月は、右記スケジュールで4人の先生が研修を行いました。それぞれ前半にローテートした診療科について、学んだ事やどのような研修を受けたかについてコメントをいただきましたので紹介します。

期間	産婦人科	小児科
12/1~12/17	林先生・三宅川先生	岡山先生・城田先生
12/18~12/31	岡山先生・城田先生	林先生・三宅川先生

産婦人科ローテーションではハイリスクな出産に対する帝王切開や、経膈分娩に立ち合わせていただきました。周産期医療の発達にともない日本の周産期死亡率は3.7/1000まで減少し、母体死亡率は10万人対3人台まで減少しています。しかし実際にローテートして感じた事はお産は決して安全ではなく常に生と死が隣り合わせだという事でした。特にリスクのない妊婦がクリニックで出産直後から弛緩出血で数リットルの失血をしながら緊急搬送されてきた場面や急性心不全の緊急帝王切開などにも出くわしました。ER・放射線科・産婦人科・集中治療室・検査室など多部門の連携の強固さを実感すると同時に、昼夜を問わず常にお産に備えている産科医のメンタリティーを学びました。

(林)



産婦人科を2週間ローテートさせて頂きました。わたしは内科志望だったため外科を回ったのは学生以来で、手術で治療して状態をすぐに良くすることが出来ることの素晴らしさを実感しました。指導熱心な先生方が多く、知らなかったことを色々と学ぶことが出来ました。妊娠・出産といった女性とその家族にとって人生最大といっても良い機会に関わることが出来るのは、非常にやり甲斐のある仕事だと感じました。その分責任も大きく大変な仕事で、時には厳しい選択が必要となることもあると思いますが、女性の幸せや一生に寄り添っていらっしゃる先生方の姿が印象的でした。

(三宅川)

2週間小児科で研修させていただきました。小児科では、毎日朝と夕方に全員で回診し1日の変化を確認しながら今後の方針を議論しており、非常に勉強になりました。特に食物アレルギーの負荷試験やNICUでの新生児エコーは初めての体験で成人との違いが多く難しいこともありましたが、興味深かったです。あと沐浴や授乳体験をさせていただけたのも良い経験になりました。なにより子ども達の笑顔を見るとこちらも頑張ろうと思え、看護師さんやリハビリの方々とチーム一体となって関わっている印象が特に強かったと感じました。短い期間ですがお世話になりました。

(岡山)



小児科では、主に専攻医の先生の下について、入院患者を診たり、外来を見学したり、救急対応を一緒にしたりしています。カンファや回診は1日2回あり、方針を相談しています。各先生のレクチャーもあり、非常に教育的な研修です。上級医の先生達はとても優しく、色々教えてくれるので過ごしやすいです。最近始まったNICUのローテーションでは、帝王切開後の新生児の対応を見学したり、新生児ならではの頭部エコーや心エコーをやらせてもらったり、授乳や沐浴体験をしたりと、とても貴重な経験を積めました。

(城田)

●初期研修医忘年会

- ★非常に盛り上がりました。最高のパーティーです！！
- ★一緒に頑張ってきた仲間と飲めて楽しかったです。
- ★とても盛り上がり楽しかったです！企画して下さい先輩方に感謝です。
- ★たくさんの同期・後輩と話せて楽しかったです。

